

# 清掃技能検定<モップ>評価票

制限時間 8分

検定日 令和 年 月 日( )

受検番号

特別支援学校

受検者氏名

○・・・よくできている    △・・・小さなミス    ×・・・できていない

評価項目		評価	採点基準	備考
1	始めのコール	スタートラインで帽子をとってコールをして一礼する	△-2 ×-5	すべてできている○、すべてできていない×
2	服装	長ズボン、キャップ	△-2 ×-5	すべてできている○、すべてできていない×
3		上着をズボンの中に入れる(半袖の場合)		だらしない△、入れていない×
4		キャップをかぶる(おでこの真ん中くらい)		浅すぎ、深すぎ△
5		靴ひもが地面につかない、途中でほどけない		
6	機材準備	作業表示板を入口横に立てる	用意しなければ×-10	最初に用意する(最初でない場合は-2)
7	しぼり	片膝を床につける	△-2 ×-5	
8		房糸を2~3つに分けて内側にしぼる		
9		しぼりが崩れないように持ちかえてしぼる		
10		水がバケツの外に出ない		
11	装着	マットの上で行う	△-2 ×-5	
12		片膝を床につける		
13		柄のジョイントの部分にまっすぐ房糸を付ける		柄を肩に担いだり、腿に挟んだりして装着しない
14		柄の先端を地面につけて房糸を付ける		肩から耳の間
15		柄を適切な長さに調節する		
16	入室	「失礼します」と言って一礼する	△-2 ×-5	途中の入室はキャップを取らなくてよい
17	ふき方 (四隅)	右膝を床につける	△-5 ×-10	
18		柄を左肩でかつぐ		
19		房糸を右手でおさえてふく		押さえている手が壁に触れるのは減点対象
20		壁に房糸がつかない、または壁から離れすぎない		かする○ 3-4cm離れる△
21		ふいた所をふまない		
22		柄が壁(想定)に付かない		キャップや体が付いた場合△
23	ふき方 (壁際)	房糸を整える	△-5 ×-10	
24		房糸を自分の方に向けて前に進む		
25		壁に房糸がつかない、または壁から離れすぎない		
26		ふいた所をふまない		
27	ふき方 (机)	左膝を床につける	△-5 ×-10	
28		柄を右肩でかつぐ		
29		房糸を左手でおさえてふく		
30		房糸を机の中央に向ける		かする○ 3-4cm離れる△
31		脚に房糸がつかない、または脚から離れすぎない		
32		柄を机にぶつけない		
33		机の下を押しぶきする	体の向き 柄の持ち方	
34		ふいた所をふまない		
35	持ち方	片手の親指で柄の先端をおさえる	△-5 ×-10	
36		両手は肩幅程度開ける		
37	姿勢	背筋を伸ばす	△-5 ×-10	
38	ふき方 (中央)	やや右側に立ち、左に横ぶきする(右利きの人)	△-5 ×-10	
39		重ねぶきをする		
40		横木が地面にしっかりつく		
41		横木が自分に対して常に縦になっている		
42		後ろに下がりながらふく		
43		ふき残しがない		
44		ふいた所をふまない		
45		向きを変えるごとに房糸を返す		
46	幅木に房糸がつかない			
47	総合	手順通り行っている	△-10 ×-20	
48		手際よく行っている		
49	出入口	敷居は房糸を手でおさえてふく	△-5 ×-10	
50		右手・右膝(右から左)または左手・左膝(左から右)をついてふく		
51		ふき残しがない		
52	退室	「失礼しました」と言って一礼する	△-2 ×-5	
53	片付け	片膝を床につけて、マットの上で房糸を外す	△-2 ×-5	柄を肩に担いだり、腿に挟んだりして外さない
54		機材を資機材置場に戻す		
55	終わりのコール	スタートラインで帽子をとってコールをして一礼する	△-2 ×-5	
56	その他		ひとつの項目につき-5	<b>合計点数</b>

※ モップの柄と房糸を用意しない場合は検定中止とする。